

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 1月 7日 更新

事務事業名		消防施設維持管理事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展		
総合計画体系	政策	4	生活環境の健幸		所属部	総務部	
	施策	14	防災・危機管理対策の推進		所属課	安全安心課	
	業務分野	45	災害予防対策		所属班	防災対策班	
課長名	田代 純児		担当者名	宮尾 和樹		担当番号	1242
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	消防法
	一般	9	1	3	10009		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置している消火栓、防火水槽、ホース格納庫、標識等の修繕、取替えを行う。</li> <li>・消防水利の設置及び区が設置した消防水利が市に移管されてからの管理。</li> </ul>
【業務の流れ】	・消防団、消防署及び区等からの連絡において現地確認を行う。業者への発注、検査、支払い。
【主な予算費目】	・需用費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

区要望などにより老朽化している消防水利を修繕した。また、私有地に設置された防火水槽の撤去を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

老朽化している防火水槽の修繕及び撤去工事を行ない、施設の維持管理に努め、有事に備える。

③予算の主な増減の理由

令和7年度の積載車更新台数が1台少ないため備品購入費の減

成果指標

ア 修繕が必要となった消防施設の箇所数

(単位)

箇所

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	箇所	6	0	5	0	5	5	5	0
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円	15		21	515	15	15	15
	地方債	千円			13,100				
	その他	千円	5						
	繰入金	千円							
(A) 事業費計	千円	4,409	10,854	26,389	39,745	17,847	17,847	19,147	19,147
(A) 事業費計	千円	4,429	10,854	39,510	40,260	17,862	17,862	19,162	19,162

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

区、消防団や消防署等の水利点検による修繕要望箇所などを適正に対応できた。民地内に設置された水利の撤去が増えており、協力を求めながら進めていく。

(4)今後の事業の方向性

廃止  縮小  事業のやり方改善  現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)